



クイーン俱乐部だより 6月号

2022年



第232号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟

新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100

TEL 0258(66)0070

FAX0258(66)0447

URL <http://www.eco-rice.jp/>
E-mail office@eco-rice.jp

その2 Nataの体験記

初めての田植え、田んぼの生き物を発見!

R4年産の田植えが始まりました。米を育てるのは初めてで、とても手がかかると分かりました。今年は晴れの日が多く、山が良く見え、田んぼにはカエルやメダカなどの生き物が多く、良い環境です。

今回は田植え機の体験でした!機械は宇宙船っぽくてカッコいいなあと思いながら運転しましたが、まっすぐやっているつもりが、ジグザグになってしまいました。まっすぐに植えるのは意外と難しいです。プロの生産者はすごい!



元気に成長し、
美味しいできるといい!



SNSなどで稲作の説明や動画を英語版でもアップしているので、ぜひご覧ください。



その
35

Dr.Nobbyのセルフチェック健康

下血（げけつ）

下血は、肛門からの出血です。出血は血液色で診断ができます。真っ赤な血液（鮮血）は肛門部の出血で痔が多くさほど心配は要りません。肛門から3cmほどから奥が直腸で、そこから20cmほどの奥までが便を作り溜める場所です。直腸部からの出血便は血液が混じると赤黒くなるのが一般的です。直腸から上部は結腸がんといい赤さが取れ、血便は黒い便となります。直腸と結腸を大腸と呼び、赤みがある、または黒っぽい赤色便は、大腸がんの可能性があります。目に見える赤色便を「肉眼的血便」といい内視鏡検査要です。健康診断では検便しますが、二日間、便に血液反応がでれば「顕微鏡的血尿」で、これまた内視鏡要です。

血便に頑固な便秘、野菜嫌いで肉大好き、があれば大腸がんの疑い濃厚となります。便を流す前にチェックしましょう。健康便は黃金色ですが、赤色がかったり黒味が強い場合要注意で検便してください。なにせ全がんの統計で、年間がんにかかった第1位は大腸がんで、死亡者数は肺がんに次いで第2位ですので。



中村 信也 (なかむら のぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。
「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。